

〔治療内容等に関するもの〕

- 点滴が少なかったから。
- 入院後、薬を服用しても自然分娩をすることができなかったから。(産婦人科)
- 乳がん切除目的での入院であったが、不整脈のため手術が実施されず転院となり、がんの進行・転移が懸念されるから。(外科)
- 在宅看護の子供の入院であるが母親が自宅でやっていることを全てやらなくてはならず、医療の提供を受けたと言いがたいから。
- 入院中に主病名が変更となり、治療に関する説明が十分になされなかった。
- 呼吸困難で入院したがもう少し早く楽にすることができたのではないかと思うから。
- 胸部痛の入院で治療方法に納得できない部分があったから。(循環器科)
- 処方された薬が適切でなかったから。(神経内科)
- 病名がはっきりしなかったため。
- 手術に人的ミスがあり精神的苦痛を受けたから。
- 検査開始時期が遅すぎる。

〔その他〕

- 給食がおいしくなかった。
- すべてにおいて満足していない。
- 部屋の温度調整ができず暑かった。
- すぐに再入院だから。

#### 【DPC 調査協力病院+DPC 不参加病院】

〔医師に関するもの〕

- 医師の説明が不十分。(治療・検査結果等) (1施設2人)
- 医療の選択(治療方針・使用薬剤)の決定が遅い。
- 基本的な知識・技術に欠けるところがある。

〔看護師に関するもの〕

- 看護師の言葉遣い・態度が悪かったから。(2施設2人)

〔治療内容等に関するもの〕

- 当初の入院目的を達成できなかったから。(病状が改善しなかったから。)
- レントゲン検査が多すぎる。

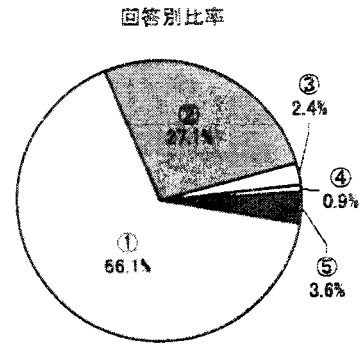
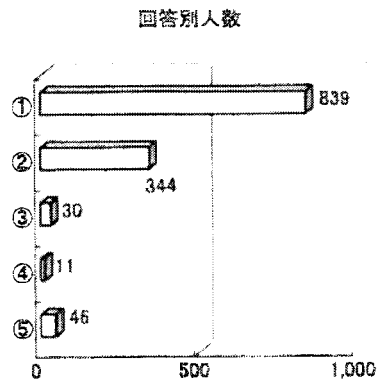
〔その他〕

- 外来での待ち時間が長い。
- 出産での入院であったが医療従事者が同室していない時間帯があり不安だった。
- 食事が出ているのに点滴が続いたから。

(6) あなたの退院時期は適切でしたか。

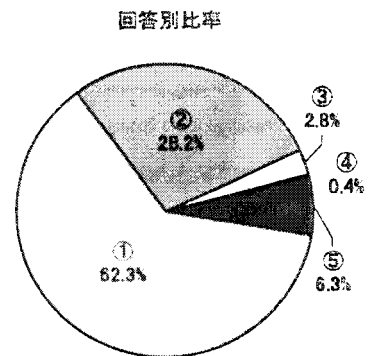
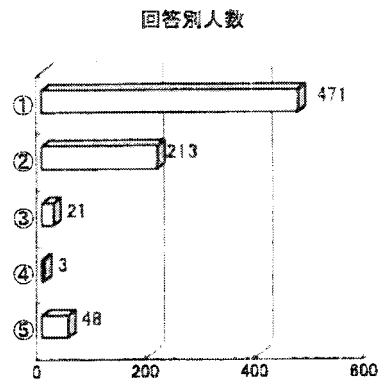
【DPC 試行的適用病院】

- ①適切であった。
- ②ほぼ適切であった。
- ③あまり適切ではなかった。
- ④適切ではなかった。
- ⑤なんとも言えない。



【DPC 調査協力病院+DPC 不参加病院】

- ①適切であった。
- ②ほぼ適切であった。
- ③あまり適切ではなかった。
- ④適切ではなかった。
- ⑤なんとも言えない。



(7) 上記(6)で、③または④を選択された方にお伺いします。

退院時期が適切でなかったと考えられるのは、どのような理由からでしょうか。

#### 【DPC 試行的適用病院】

〔長かった〕

○検査入院なのに入院期間が長すぎる。(2施設2人)

○検査日程の関係で、土日祝日があり退院が遅れた。

〔短かった〕

○もう少し入院していたかったから。(4施設5人)

○入院期間が短く療養期間がもう少し欲しかったから。

○もう少し歩けるようになってから退院したかった。(整形外科)(2施設2人)

○体調が悪いのに退院になったから。(2施設2人)

○退院の延長を希望したが受け入れられなかったため。

○少し早かったと思う。(小児科)

〔その他〕

○入院時と比較して良くはなっているが、完全に回復しない状態での退院であったため。(3施設3人)

○病院側から早く退院して欲しい旨のことばかり言われたから。(2施設2人)

○家族の状況を考慮して欲しかった。(小児科)

○前回の退院から1ヶ月未満の入院となり、退院時期の設定に疑問がある。

○必要な検査をしてから入院したかった。

○当初の入院目的を達成できずに退院となったから。

○完治をもって退院とすべきである。

#### 【DPC 調査協力病院+DPC 不参加病院】

〔長かった〕

○もう少し早く退院したかったから。

○精神的な疲れもあり、早く退院させてもらいたかった。

〔短かった〕

○もう少し入院していたかったから。

○入院期間が短く療養期間がもう少し欲しかったから。

○手術から退院までの時間が短かったため。

〔その他〕

○経産婦としての入院であったが、外来通院期間中に入院期間についての説明が欲しかった。

○退院の日について2人の医師から別々の日を告げられたから。

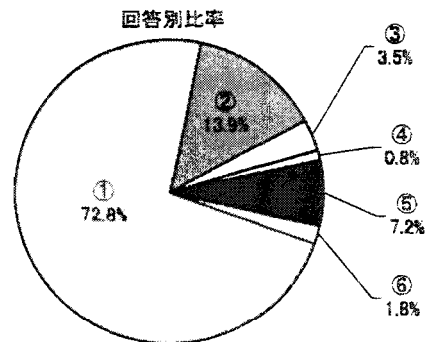
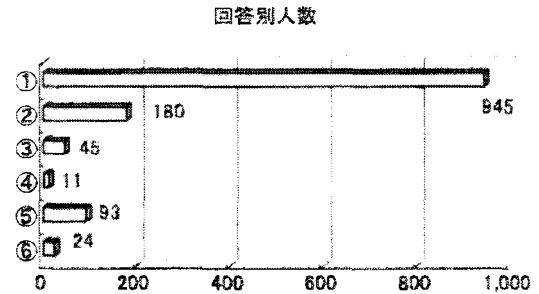
○医師から99%回復した旨の話があり退院したが、3ヵ月後再発した。100%回復するまで入院できないものか。

○回復前の退院。(肺に水が溜まっている)

(8) あなたの退院後の治療は主としてどこで行われる予定ですか。

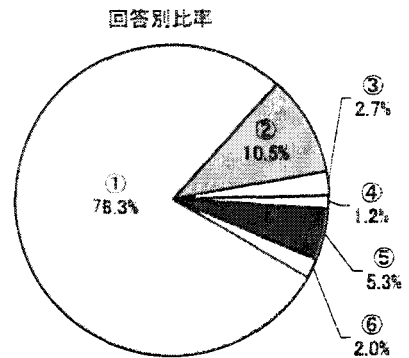
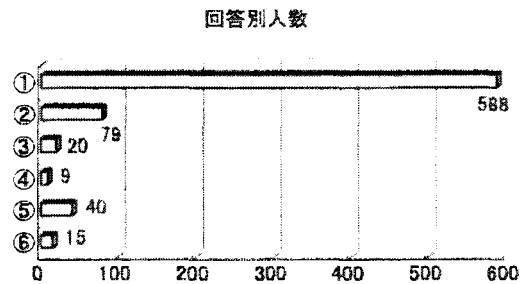
【DPC 試行的適用病院】

- ①自宅から当院の外来へ通院する。
- ②自宅から他の病院の外来へ通院する。
- ③他の病院へ転入院する。
- ④他の施設へ転入所する。
- ⑤治療は終了したので、通院などの必要はない。
- ⑥その他
  - 自宅近隣の開業医。
  - かかりつけ医院。



【DPC 調査協力病院+DPC 不参加病院】

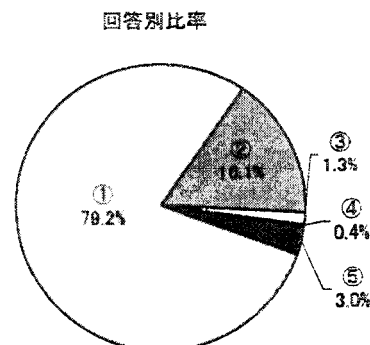
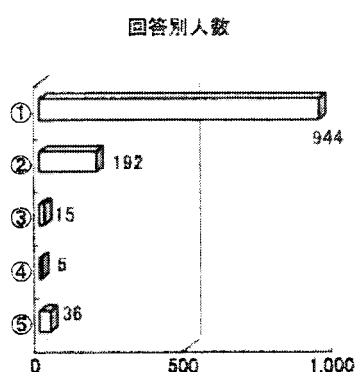
- ①自宅から当院の外来へ通院する。
- ②自宅から他の病院の外来へ通院する。
- ③他の病院へ転入院する。
- ④他の施設へ転入所する。
- ⑤治療は終了したので、通院などの必要はない。
- ⑥その他



(9) 退院後の治療を受ける場所は、適切であると納得しておられますか。

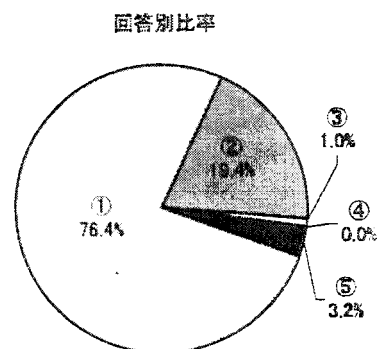
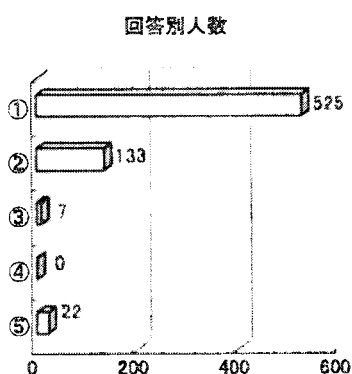
【DPC 試行的適用病院】

- ①納得している。
- ②ほぼ納得している。
- ③あまり納得していない。
- ④納得していない。
- ⑤なんとも言えない。



【DPC 調査協力病院+DPC 不参加病院】

- ①納得している。
- ②ほぼ納得している。
- ③あまり納得していない。
- ④納得していない。
- ⑤なんとも言えない。



(10) 上記(9)で、③または④を選択された方にお伺いいたします。納得しておられないのはどのような理由からでしょうか。

【DPC 試行的適用病院】

- 自宅から遠い病院なので大変である。
- 病状が好転しないから。
- 当院の主治医に診察して欲しいから。
- 自分の疾病の専門医がないから。
- どこで治療をするか話がないため。

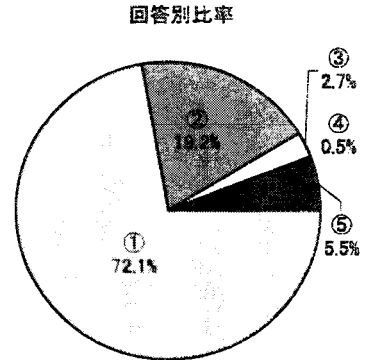
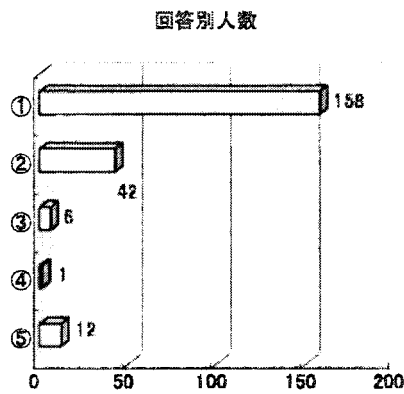
【DPC 調査協力病院+DPC 不参加病院】

- 交通手段が大変である。

(11) 当院の他の診療科に転科するために、一旦退院される方にお伺いいたします。  
 今回の一時退院について、

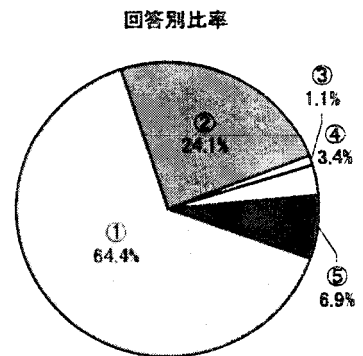
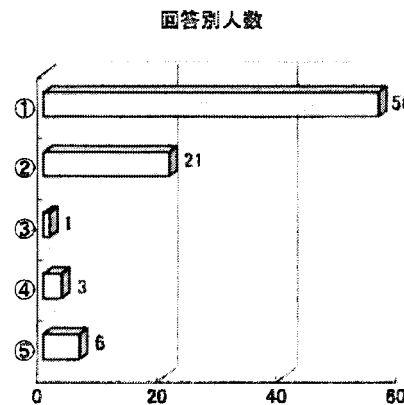
【DPC 試行的適用病院】

- ①納得している。
- ②ほぼ納得している。
- ③あまり納得していない。
- ④納得していない。
- ⑤なんとも言えない。



【DPC 調査協力病院+DPC 不参加病院】

- ①納得している。
- ②ほぼ納得している。
- ③あまり納得していない。
- ④納得していない。
- ⑤なんとも言えない。



(12) 上記 (11) で、③または④を選択された方にお伺いいたします。  
 納得しておられないのはどのような理由からでしょうか。

【DPC 試行的適用病院】

○当初の入院目的を達成できなかったため (乳がん切除・外科)。

(13) その他、お気付きの点などございましたら、ご記入ください。

【DPC 試行的適用病院】

〔良い評価〕

- 医師・看護師・医療スタッフ全員の対応が良く快適な入院生活を送る事ができた。(23施設127人)
- 医師から治療に関して細かく親身になって話してもらい感謝している。(2施設2人)
- 医師・看護師が納得するまで治療・症状等についての説明をしてくれた。
- 医師のチームワークの良さ、看護師の行き届いた看護に感謝している。(1施設2人)
- 朝・夕の医師の回診が心強く親切に感じた。
- 看護師の訓練が行き届き、てきぱきと順応している印象を受けた。(2施設3人)
- 若い看護師の笑顔に癒された。看護師の対応が良い。(4施設5人)
- 他病院と比較して看護師の数が多く感じられ安心して入院することができた。
- 医療スタッフの態度が良くなった。
- 業務の引継ぎが充分なされていて安心した。
- 若い職員が多く、たのもしい。
- 食堂での給食の摂取は患者同士のコミュニケーションの形成によいと感じた。

〔悪い評価〕

- 医師の説明が足りない。治療・使用薬剤など。(9施設9人)
- 医師(担当医)がころころ変わるので不安である。
- 診療科間の連携ができていない。(2施設2人)
- 入院中の他科受診の簡素化を検討してほしい。(2施設2人)
- 看護師の数が不足しているように思えた。看護師が忙しすぎる。(9施設11人)
- 患者に対する対応が不十分で不親切な看護師が多かった。(7施設7人)
- 看護師の申し送りが不十分。コミュニケーション不足である。(5施設5人)
- 看護師の質(技術・サービス面)にバラツキがある。(1施設2人)
- 言葉遣いや患者に対する対応など病院側でもっと教育が必要である。(2施設2人)
- 外来での会計システムの連携が悪い。会計の時間がかかり過ぎる。(2施設2人)
- 人員の適正配置の検討が必要であると思う。

〔意見・要望・改善など〕

- 院内の他科との連携を強化し、総合病院としての機能を生かして欲しい。(2施設2人)
- 外来の待ち時間が長すぎる。(5施設9人)
- 予約診療にもかかわらず待ち時間が長すぎる。(4施設9人)
- どんなに忙しい時でも患者1人1人に対するケアを充実させて欲しい。
- 検査結果・治療方針等について高齢者には書面で提示して欲しい。
- 患者の受ける検査・処置の負担を考えて欲しい。
- リハビリにかける時間を増やして欲しい。
- 小児科ができて喜んでいるが、午後の診察や医師の確保を検討して欲しい。(1施設2人)
- 予約入院の場合、入院の可否の連絡をもう少し早くして欲しい。
- 感染症での入院であったが使用の済みのオムツやタオルの取扱について説明がなかった。

- 治療費を安くして欲しい。高すぎる。高くなった。(3施設3人)
- 同じ病名で他病院に入院したときと比較して、治療行為は少なく医療費は高かった。
- 入院時の持ち物が多く、荷物を運ぶのが大変である。
- 支払をカードでもできるようにして欲しい。
- 外来の受付時間が早く終わるので間に合わない。

〔施設・設備に関すること〕

- 院内の温度・湿度の管理を徹底して欲しい。(2施設2人)
- 病室が狭い。(2施設2人)
- 建物の老朽化・狭さが気になった。
- 施設面での充実が欲しい。(1施設2人)
- 設備の整備にもう少しお金をかけて欲しい。
- 病室の設備の割に部屋代が高い。
- 入院環境(病室)に不満がある。
- 樹木や芝生のある散歩道やベンチ等が屋外にあると良い。
- エレベーターを設置して欲しい。
- 病棟に電話を設置して欲しい。
- 駐車場をもっと広くして欲しい。(2施設2人)
- 駐車場代の徴収について改善して欲しい。
- 入院患者・家族用の駐車券を発行して欲しい。(駐車料金の割引)
- トイレが狭い・扉の開閉音がうるさい。(2施設3人)
- 個室のトイレに手摺を設置して欲しい。
- 車椅子用のトイレが1つしかなく改善して欲しい。(1施設2人)
- 売店をコンビニのような形式にして欲しい。
- 売店を設置して欲しい。
- 院内禁煙のため玄関でタバコを吸っている人が多く見た目も良くないので喫煙所を作って欲しい。

(3施設5人)

- 洗面所・お風呂が男女別々であれば良いと思う。
- 各部屋にロッカーや手洗がついていれば良いと思う。
- 給湯室が暗い。
- コインランドリーがあると良い。
- 各部屋に冷蔵庫があると良い。
- 設備管理が不十分。(サビの出る給湯器)

〔病室・入院生活面に関すること〕

- 病院内部で決められているルールは看護師が管理・徹底すべきである。(時間外の面会・子供連れなど)
- (3施設3人)
- 病室での携帯電話の使用、消灯後のテレビの視聴など管理を徹底して欲しい。(2施設2人)
  - 患者(または見舞客)が院内で携帯電話を使用しているので病院側で注意して欲しい。(2施設2人)
  - 他患者のいびきがうるさく、眠れないことが多かった。(騒音でうるさかった)(2施設2人)
  - 同室の患者がうるさかったため、ストレスが溜まった。(話し声やいびきなど。プライバシーへの配慮)
- (4施設4人)



○相部屋の場合、病状を考慮して部屋割りをして欲しい。(2施設2人)

○4人部屋で入院患者の年齢差が大きく疲れた。

○検温の時間が一定していないので統一して欲しい。

○テレビの使用料が高い。(4施設4人)

○入院に際してのガイドブックのようなものがあると良い。

○消灯時間をもう少し遅くして欲しい。

○面会時間を延長して欲しい。

○小さい子供への感染が心配である。

[清掃に関すること]

○清掃が行き届いている。(5施設6人)

○整理整頓を徹底し、清潔感を保って欲しい。清掃が行き届いていない。(3施設4人)

○トイレの汚物入れは蓋付にするか、まめに清掃して欲しい。(1施設2人)

○病棟内の清掃は窓を開けて、換気を良くしてやって欲しい。

○ごみの分別が不十分である。

[給食に関すること]

○給食がおいしかった。(8施設10人)

○給食に関して細かい配慮があり良かった。

○給食がおいしくなかった。(2施設3人)

○給食の質を上げて欲しい。(3施設4人)

○給食に関するアンケート調査を行い改善して欲しい。

○給食のごはんがやわらかすぎた。

[DPC 制度について]

○DPC の説明が不十分である。(2施設3人)

#### **【DPC 調査協力病院+DPC 不参加病院】**

[良い評価]

○総合病院の利点を生かした治療をしていただき満足している。

○退院時のケースワーカーの対応が良かった。

○人間ドックからの早期発見・早期治療に感謝している。

○インフォームドコンセントが充分になされ職員の対応も良かった。

[悪い評価]

○若い看護師が多いせいか看護が荒っぽく見える。また言葉遣いも良くない。

○看護師の質を向上させて欲しい。夜間見回りの足音・騒音・病院システムの説明など。

○点滴の失敗が多すぎる。

○時間にルーズな看護師が数名いた。

○看護師の授業に関する対応が良くない。(本来、看護師の業務なのか?)

○医療従事者としての意識改革が必要である。

○事務員の業務遂行能力に疑問を感じる。

○問題解決能力が劣っている。

○入院手続を効率的にやって欲しい。(時間と労力がかかり過ぎる。)

〔意見・要望・改善など〕

- 患者に対する診療計画・治療計画等の早期提示。
- お産に関する冊子のほかに入院中に関するパンフレットが欲しかった。
- 入院費用の前払い（お産）についてのパンフレットがあれば良い。
- CS運動をおこない患者サイドに立った問題解決をして欲しい。
- 入院中の他医受診による医療費の支払が納得できない。また、診療科の構成が悪い。
- 認知症患者に対する配慮（入院期間の延長）を検討して欲しい。
- 退院後の治療方法について説明が欲しかった。
- いくつかの疾病がある場合、全部治ってから退院させて欲しい。
- 口座振替で入院費の支払をできる様にして欲しい。

〔施設・設備に関すること〕

- 施設面での充実が欲しい。（1施設2人）
- 設備の整備にもう少しお金をかけて欲しい。
- 病室の設備の割に部屋代が高い。
- 入院環境（病室）に不満がある。
- 談話室やATMの設置を検討して欲しい。（2施設2人）
- 樹木や芝生のある散歩道やベンチ等が屋外にあると良い。
- エレベーターを設置して欲しい。
- 病棟に電話を設置して欲しい。
- 個室のトイレに手摺を設置して欲しい。
- 売店を設置して欲しい。
- お風呂に入れる日・場所を増やして欲しい。（1施設3人）

〔清掃に関すること〕

- 清掃をもう少し頻繁にして欲しい。
- 清掃員の態度・清掃の仕方に問題がある。
- トイレが汚く寒かった。

〔給食に関すること〕

- 給食がおいしかった。（8施設8人）
- 給食に関して細かい配慮があり良かった。
- 給食がおいしくなかった。（3施設3人）
- 年齢に応じたメニューの構成をお願いしたい。
- 小児科入院の子供の給食の内容・量を改善して欲しい。
- 給食にもう少し注意を払って欲しい。

④ 経営方針および業務内容等の変化：DPC 試行病院の立場から

## 要 約

### 1) 診療方針および業務体制の変化について

DPC の試行後、診療方針の変更について回答のあった21施設中、主要なものとしては、ジェネリック薬品の使用促進が16施設、より廉価な薬品への変更が9施設、在院期間の短縮が7施設、外来診療への切り換えが10施設において実施されていた。

DPC の導入により、組織や職員の配置転換などが必要になることは60%の施設で予想されていたが、実際に実施した施設は24%（5施設）に留まっていた。組織上の変更を実施した、あるいは今後必要になると考えられているのは、医事課の拡充、診療情報室や病歴室の強化、診療録管理士の補充、外来部門の強化などであった。

### 2) 地域の医療機関との関係について

DPC 導入に際して、他の医療機関への説明や協力依頼は67%（14施設）の施設で行っていたが、他の施設では特に対策を講じていなかった。DPC 開始後、地域の医療機関との間で特に問題が起こったという事例は報告されていない。

### 3) クリニカルパスについて

多くの施設で、クリニカルパスの改定、新規作成、適応患者の増加などを実施ないし予定していたが、38%の施設（8施設）ではパスの数や適応数に変化はないという。

### 4) 医療の質と安全性の確保について

特別委員会の新設（7施設）ないし既存の委員会（8施設）により検討されているが、特に新たな対策は講じていないという回答も4施設（19%）にみられた。

### 5) 医師の卒後初期研修に対する影響について

DPC は初期研修に対して特に影響はないという回答が大部分であったが、入院後の検査が簡略化されたため、診療の全体像が見えにくくなったという意見（3施設）もみられた。

### 6) その他

DPC の導入により、医療の標準化や効率化に対する職員の意識が向上、あるいは経営に対する意識改革に有用などの諸点がメリットとして挙げられた。しかし、DPC は制度としての完成度がまだ低いのではないかと、医師にとっては診療以外の業務が増えた、診療レベルを落とさないように注意が必要、などの諸点が問題点として指摘された。

調査票10-4

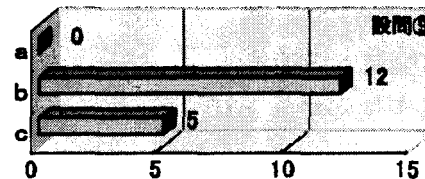
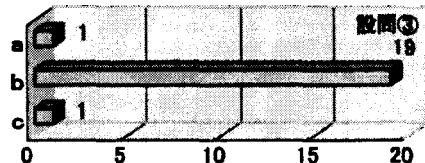
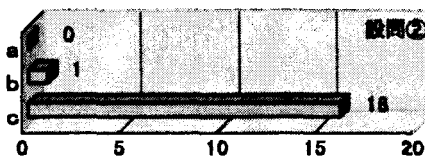
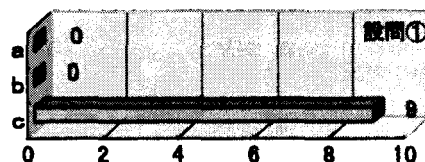
経営方針および業務内容等の変化：DPC 試行病院の立場から

DPC 試行に際して、貴院の経営方針や業務内容にどのような影響があったのかお伺いたします。以下の設問について貴院の状況に該当ないし最も近い項目の番号や記号を選び、○を付して下さい。

また、自由記載の設問にも具体的にご記入願います。

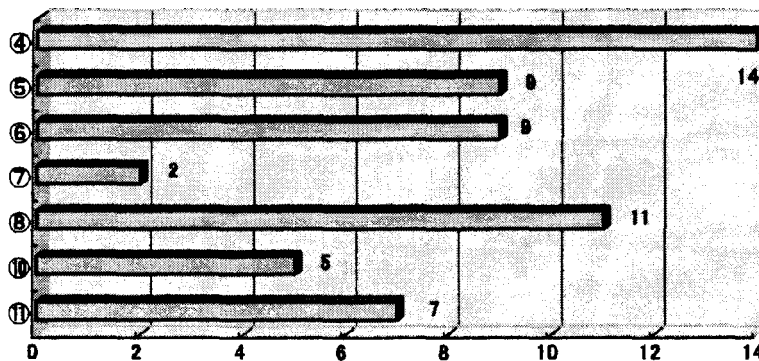
(1) DPCの試行に際して、診療方針に変化があったでしょうか。以下の事項の中から該当するものを選んで○を付して下さい。

- ①高度先進医療や臓器移植の実施を  
(a. 抑制 b. 促進 c. 従来通りに) していく。
- ②新薬の新規導入を  
(a. 抑制 b. 促進 c. 従来通りに) していく。
- ③ジェネリック製剤の使用を  
(a. 抑制 b. 促進 c. 従来通りに) していく。
- ④類似の薬効なら廉価な薬剤を使用するように努めていく。
- ⑤診療器材の購入費をできるだけ圧縮するよう努めていく。
- ⑥入院期間の管理（短縮）を強化していく。
- ⑦入院期間が長期になることが予想される患者の受け入れを抑制していく。
- ⑧できるだけ外来診療に切り替えていく。
- ⑨救急患者の受け入れを  
(a. 抑制 b. 促進 c. 従来通りに) していく。
- ⑩病院として診療方針に対しての特別な指示はない。
- ⑪診療方針や内容は従来とほとんど変わっていない。
- ⑫その他

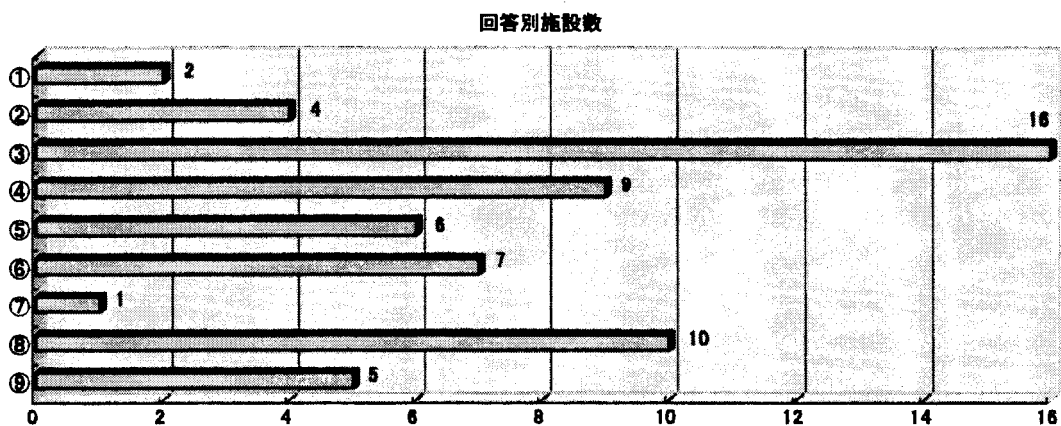


回答別施設数

○DRG/PPSの5年間の施行の過程で少しずつ変更してきており、今回経営方針に大きな変更はない。(1施設)

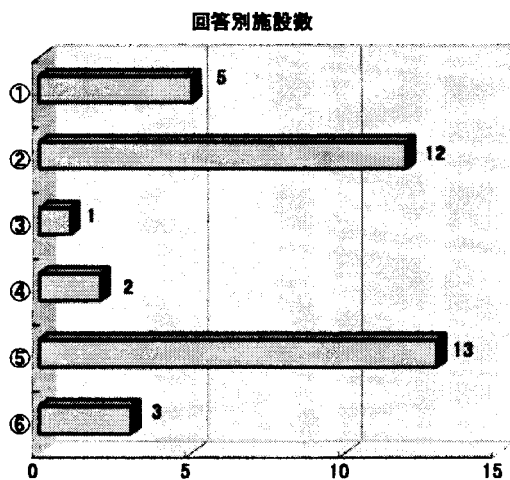


(2) 上記(1)の設問項目のうち、既に実施しているものについて下記の項目番号に○を付して下さい。



(3) DPC試行開始に際して、業務体制に何らかの変化があったでしょうか。また、そのためどのような対策を講じられたでしょうか。

- ①業務内容の変化に対応して職員の配置を変更した。
- ②業務内容は変化したが、職員の配置は変更しなかった。
- ③今後、業務の増加により、職員の増員が必要になるものと予想される。
- ④今後、業務が合理化され、職員の削減も可能になるものと予想される。
- ⑤今後、組織の変更や職員の配置転換が必要になるものと予想される。
- ⑥今後とも、病院組織の変更や職員の配置転換は特に必要ない。

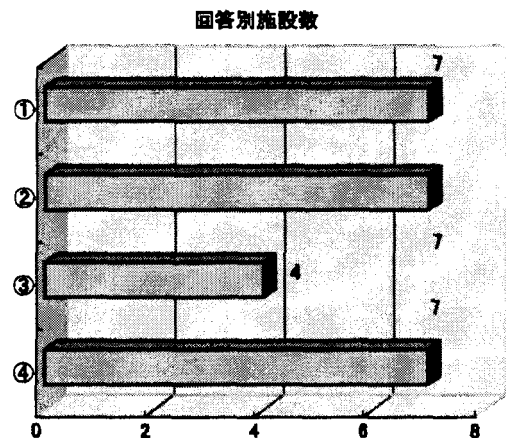


(4) 上記(3)で、①③④⑤と回答された病院では、具体的にどの部局でどのような変更が必要になる、または、なったのでしょうか。

- 医事課の拡充・変更。(診療情報管理士の配置など・6施設)
- 診療情報室を診療情報部に格上げし、診療情報管理室と医療情報室に組織した。
- 病歴室を強化した。
- 検査部門の外来への移動があり、人員配置・時間を考慮する必要がある。
- 外注職員を病棟でのDPC入力・処置もれチェック・診断書業務へと変更した。
- オーダリングシステムの導入を予定しており体制の見直しを図る。
- 時間外勤務手当が増加した。
- クリニカルパスの積極的な導入。
- 外来での検査・治療が増加するため、外来部門を強化した。(2施設)
- 診療情報管理士を医事課と医学資料室に配置し、病棟との連携を密にしている。
- 診療情報管理室の設置とパート職員の採用。

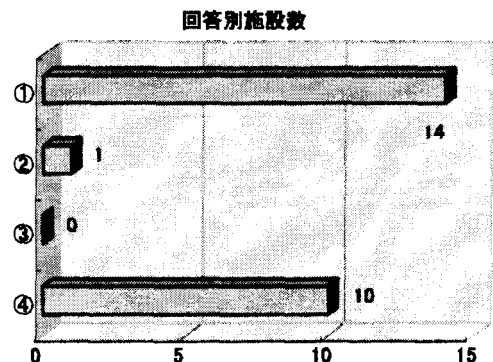
(5) DPC 試行開始に際して、地域の医療機関との関係にどのような配慮や対策を講じられたでしょうか。

- ①地域医療連携室等を通じて協力を依頼した。
- ②地域医療機関に文章や各種会合の席で協力を依頼した。
- ③事前に協力は依頼していないが、個々の患者毎に対応している。
- ④特に対策は講じていない。
- ⑤その他
  - 逆紹介受入の依頼と入院症例の紹介要請
  - 地域医療連携室を立ち上げる
  - 薬剤師会でもDPCについて説明をした
  - 診療録管理士を嘱託職員から常勤職員へ変更した



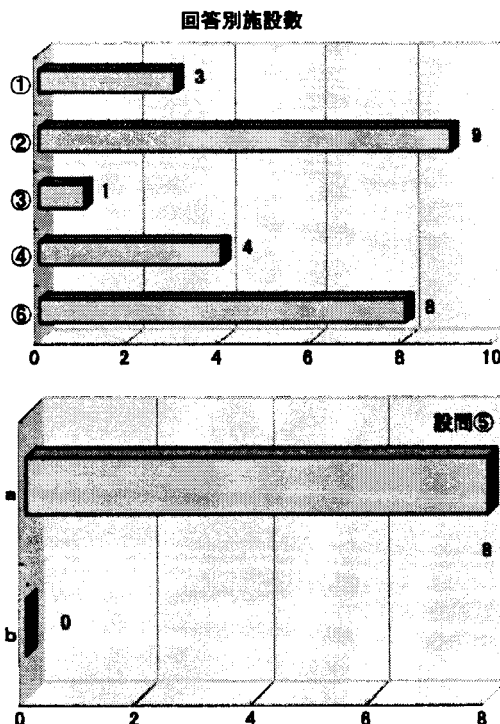
(6) DPC の試行開始後、地域の医療機関との間で何か問題が起こっているでしょうか。

- ①特に問題はない
- ②転入院先や受入れ先がしばしば見つからない。
- ③長期の入院が予想される患者の受入を避けているのではないかと地域住民や医療機関からのクレームが増えてきた。
- ④地域の医療機関からの紹介患者は積極的に受入れるように指示している。
- ⑤その他
  - 入院中の他院受診に関して、行政側に問い合わせをしているが、回答が無い。



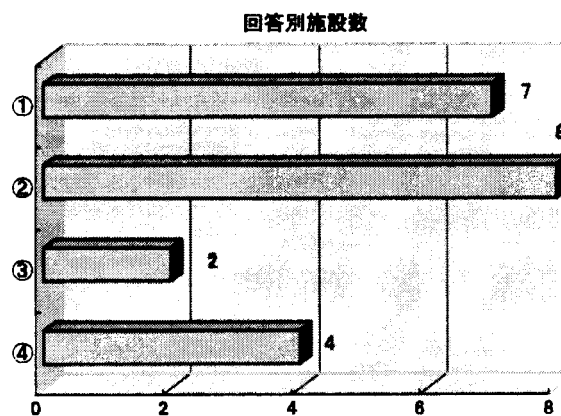
(7) DPC の試行に備えて、クリニカルパスは

- ①大部分を改定した。
- ②改定を予定している。
- ③改定の予定はない。
- ④新たに作成する計画がある。
- ⑤クリニカルパスの数や適応数が  
(a. 増加 b. 減少)している。
- ⑥クリニカルパスの数や適応数は特に変化していない。



(8) DPC の試行に際して、医療の質や安全性の確保、院内のチームワークの徹底等を目的に

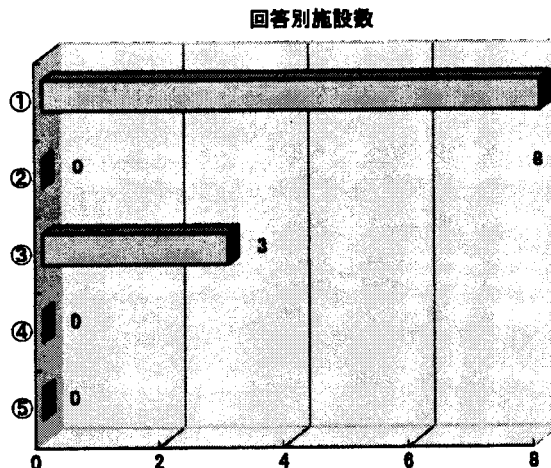
- ①特別な委員会を新たに設置して検討している。
- ②既存の委員会や部局で検討している。
- ③管理者や所属長の指示に任せている。
- ④特に対策は講じていない。
- ⑤その他  
○業務手順徹底のためワーキンググループを  
設立した。



(9) 医師の卒後初期研修を担当している病院に伺います。

DPC の試行により、研修体制にどのような影響があったでしょうか。

- ①研修には特に影響はない。
- ②入院診療の目的が明確にされ、診療内容が理解されやすくなった。
- ③入院後の検査が簡略化されたので、診療の全体像が見えにくくなった。
- ④慢性疾患や後遺症、合併症など長期的な治療を要する患者の研修が困難になった。
- ⑤業務が繁雑になったので、研修医の教育に十分な時間がとれなくなった。
- ⑥その他
  - 保険診療上のことの説明が充分できない。



(10) その他、お気づきの点がございましたら、ご記入ください。

- DPC は完成度の低いシステムであり、診療方針や機構を変化させるのは混乱を招くだけである。
- 運用方法により診療報酬点数にかなりの差が生じるのが注目された。
- 基本的には DPC 施行前と同じ医療が行えるよう心がけている。
- 医師は業務が非常に増えて、本来の医師の業務ができなくなってきている。
- DPC はあまりにも現場を無視した制度であると思う。
- 医師が DPC の診断群分類にのっとった病名をつけることが第一である。
- DPC と従来の出来高請求の比較では、DPC の方が収益率が良いので医療の質を落とさない様心がける。
- クリニカルパスは DPC の必須ツールであり、ゴールの決め方が「チーム医療」成否の鍵となる。
- 病棟管理運営会議の発足や医療の標準化・効率化の意識の高揚が生まれチーム医療が充実した。
- 職員 1 人 1 人の経営に関する意識改革がなされてきた。